



2025年11月21日

各 位

会 社 名 株式会社ソフト９９コーポレーション
代表者名 代表取締役社長 田中 秀明
(コード：４４６４ 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理本部長 上尾 茂
(TEL. ０６－６９４２－８７６１)

2026 年 3 月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025 年 5 月 13 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1、業績予想の修正について

2026 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	一株あたり 当期純利益
前回発表予想（Ａ）	百万円 30,300	百万円 3,630	百万円 3,820	百万円 2,520	円 銭 117.17
今回修正予想（Ｂ）	30,800	4,100	4,350	2,800	129.66
増減額（Ｂ－Ａ）	+500	+470	+530	+280	－
増減率（％）	+1.7	+12.9	+13.9	+11.1	－
（ご参考）前期実績 （2025 年 3 月期）	百万円 29,742	百万円 4,033	百万円 4,229	百万円 2,913	百万円 135.18

2．業績予想修正の理由

足元の経営環境は堅調な状況にあり、特にポーラスマテリアルセグメントにおいては半導体をはじめとしたデジタル関連全体の市場拡大を受け、今後も良好な推移を続けると見込まれます。また、ファインケミカルセグメントの一般消費者向け販売ではガラスケア新製品の積極的な導入が進むことが見込まれ、サービスセグメント・不動産関連セグメントが堅調に推移することから当初の予想を上回ることを想定しております。

利益面においては、基幹システム更新関連費用が当初の想定通りに発生するものの、ファインケミカルセグメントでのガラスケア製品の販売好調継続やポーラスマテリアルセグメントの産業分野を中心とした利益率の高い製品の販売好調が継続することで増益に寄与すると想定しております。

これらを踏まえた上で、通期連結業績予想の上方修正を行っております。当社は今後も「生活文化創造企業」の経営理念の下、他にない製品やサービスの開発と事業化に努めてまいります。

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来業績に影響を与える不確実な要因に係る一定の前提に基づいています。実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以上